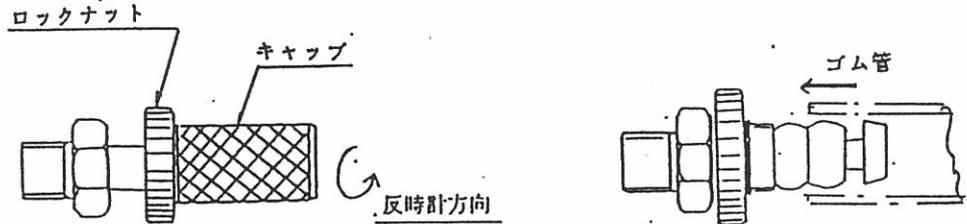


# 検圧タップ操作手順書

## [使用手順]

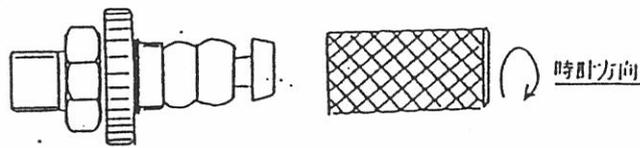
### ●圧力測定の場合

- ① キャップをはずす。
  - キャップを左(反時計方向)に廻すと、ロックナットと共に回転しながら締め込まれていき、ロックナットの停止後もさらにキャップを回転させるとキャップははずれます。
- ② 圧力測定用のゴム管をホースエンドに差し込む。
  - ゴム管をホースエンドに差し込むと、自動的にホースエンド先端の突出した山も押し込まれ、内部の「弁」が開き圧力測定が可能となります。



### ●測定終了の場合

- ① ゴム管をホースエンドより抜く。
  - ゴム管を抜くと自動的にホースエンド先端の1山が突出し内部の「弁」を閉じてガスの放出は停止します。
- ② ホースエンドのロックを行なう。
  - キャップをかぶせて右(時計方向)へ回転させると、途中からロックナットも同時に回転をし、両方がストップするまで廻します。この状態で「弁」が閉になると共にロックされ又キャップからの外部洩れも防止します。



※ キャップを使用しない場合は、ロックナットを上記と同様に回転させることにより、圧力測定又はロックが出来ます。

※ 不使用時には本体六角部とロックナットの間が4~5mm程度あることを確認して下さい。

